

平成 25 年度 第 1 回 天王寺区 区政戦略会議について

平成 25 年 4 月 24 日（水）19 時から天王寺区役所 5 階 502 会議室におきまして、平成 25 年度 第 1 回天王寺区区政戦略会議を開催しました。

次第

- 1 開会
- 2 議題
 - (1) 各作業部会からの報告について
 - (2) その他
- 3 閉会

議事概要

- 1 各作業部会からの資料説明
 - ・各作業部会作成資料

2 意見交換

○委員より次のような意見がありました。

（防犯・防災・地域社会 作業部会）

平成 25 年度から天王寺区役所で取組みを開始する【独居高齢者等見守りサポーター事業】について、公的責任として高齢者訪問を実施し高齢者の実態を把握することは非常に意義深く、画期的な取組みであり効果が期待できる。そのうえで、効果的に取組みを展開するため提案する。

- 1 約 1,200 人が対象と聞いているが、訪問には専門性の高い多くの付帯業務があることから、体制を強化する必要があるのではないか。またボランティアリーダーの報酬額や、ボランティアの確保と研修も十分配慮し、実施していく必要がある。
- 2 訪問により集めた情報を、見守りに関わる全ての人たちと共有することが重要である。
- 3 行政が主導的に事業に関わり、窓口や役割を明確にするとともに、区役所内の担当課間、地域の各団体、既存の見守りシステムとも連携して取り組むことが重要である。
- 4 1 年後に振り返りをする際の評価のための指標づくりが必要であり、提案していきたい。
- 5 高齢者自らが動く取組みも検討する必要があるのではないか。ポットを使用すれば連絡が入るようなシステムや、郵便局などと連携しての見守り、また、地域で同世代の方々とグループを作ってください、お互いを見守るということも重要だと考える。

今後、これらの内容について詳細を議論・検討し、区役所に対して提案することとしたい

(シティ・プロモーション 作業部会)

- 1 天王寺区の資源を活用し、魅力向上につとめるべき。区のにぎわいにはイベントも必要であるが、良いイベントをしようにも、会場に魅力が無いと効果が無いと考える。
- 2 天王寺公園は美術館・動物園など施設が充実しており、美術館前に喫茶スペースを設置するなどすることで、まだまだ価値を高めることができると考える。
- 3 天王寺公園の魅力向上への課題はアクセスであり、ターミナルである天王寺駅から直線的に公園に入れない。天王寺駅北口交差点をスクランブル化するなど、公園へのルートをスムーズにすることで人の流れを作り出すことができるのではないかと

今後、これらの内容について詳細を議論・検討し、区役所に対して提案することとしたい

(教育・子育て・国際交流 作業部会)

- 1 TERAKOYA の創設についての提案。公教育では学べない“ホンモノ”を体験する機会の提供として、テーマに沿った意見発表、ディスカッションを行う“こども討論教室”、教科書の世界と本当の世界はイコールなのかを考えるべく体験型講座として“こどもアンバサダー（外交官）会議”を提案。運営は NPO が主体として進め、窓口、広報、会場等は実行委員会で検討することを提案。

今後、これらの内容について詳細を議論・検討し、区役所に対して提案することとしたい

○区役所からは次のような回答を行いました。

(防犯・防災・地域社会 作業部会)

- 1・2・3 担当課間連携については、縦割りにならないよう、新たに設置した危機管理課をはじめ保健福祉課、窓口サービス課とも連携し、また地域とも連携して取り組んでいきたい。
- 5 技術を使ったシステム構築も検討したが、いまだ研究途上であり、実用化にはコストが高くなってしまふことから、人の目で見守ることが一番現実的であり確実であると考えた。見守りには重層的なシステムが必要であり、いただいたご意見も踏まえて実施していきたい。

(シティ・プロモーション 作業部会)

- 1・2・3 再開発や天王寺公園の活性化は、一義的にはオール大阪で考える話ではあるが、区として地域の声を意見具申していくことは重要であると考えている。公園へのアクセスの向上も、活性化するためには大前提であると考えます。

(教育・子育て・国際交流 作業部会)

- 1 運営については NPO、実行委員会ありきではなく、ベストな運営の形を考えていくべきだと考える。